



www.OptionClub.net

オプション倶楽部TV

【売坊流】異常値分析（24年5月）

# 日経平均の追い風だった 円安が逆風に

この番組では皆様の**投資**や**トレード**に役立ち  
そうなイベント、グレイ・リノ、**異常値**分析  
について紹介していきます！



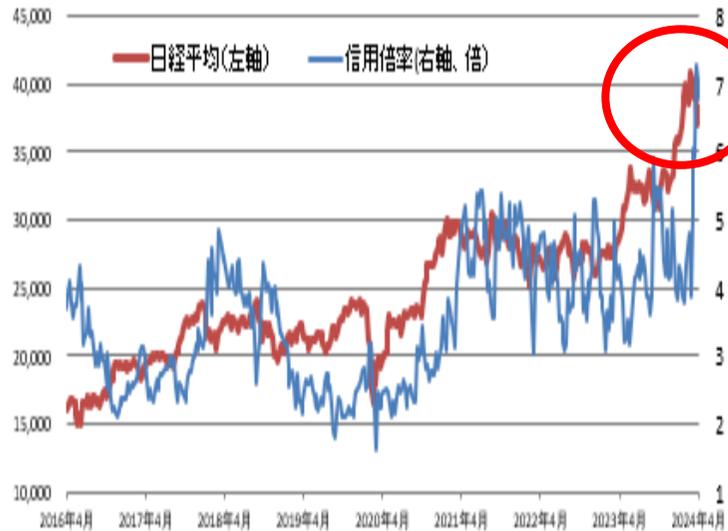
OP売坊

©2019-2024 OP売坊

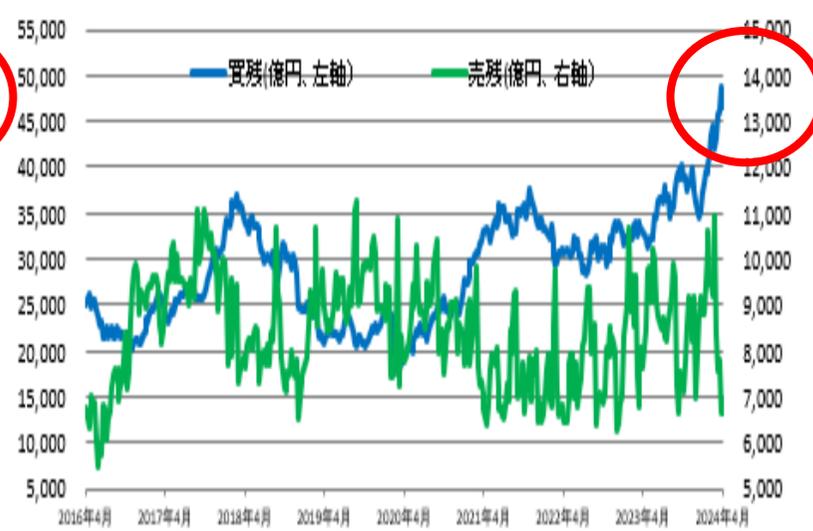


# 信用倍率 7 倍越えて 2000 年相場の再来懸念も

### 信用倍率と日経平均



### 信用売り残と信用買い残 (億円)



出所) 日本経済新聞より筆者作成 (2024年 5月 2日現在)

### 日経平均 (1999~2003年)



出所) TradingViewより筆者作成

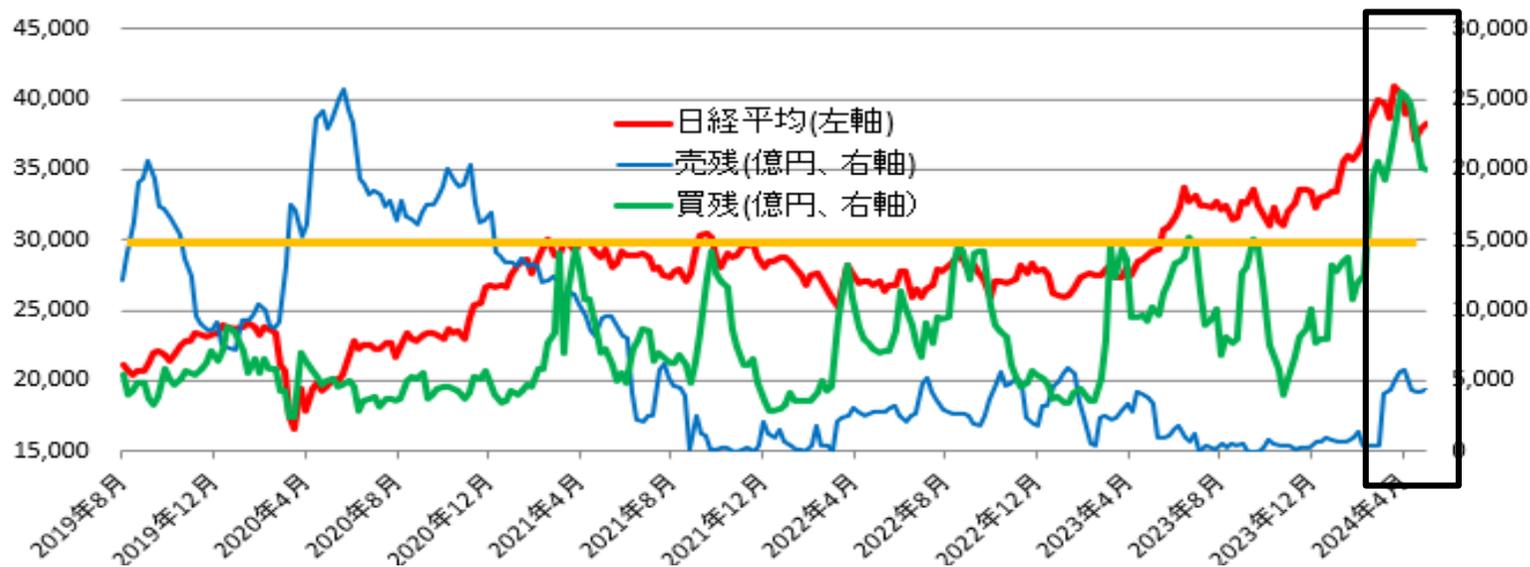
4月19日に信用倍率(信用買い残÷信用売り残)が7.29倍となりました。ITバブル(2000年2月)の7.26倍を超える過熱です。5月2日は6.77倍まで下げてきていますが、まだまだ高水準です

なお、ITバブル崩壊で日経平均は2000年4月の2万円台から2003年には8000円台の水準にまで6割下げられています



# 裁定買いで逆回転なるか

### 先物との裁定取引による現物の買い残・売り残（金額ベース）と日経平均（2024年5月2日現在）



裁定取引（先物売り－現物買い）による現物買い残が3月末から5週連続で減少しています。円安以外の株価上昇のもうひとつの大きな要因がなくなってきたということでしょう

### NT倍率と日経平均（2024年5月10日現在）



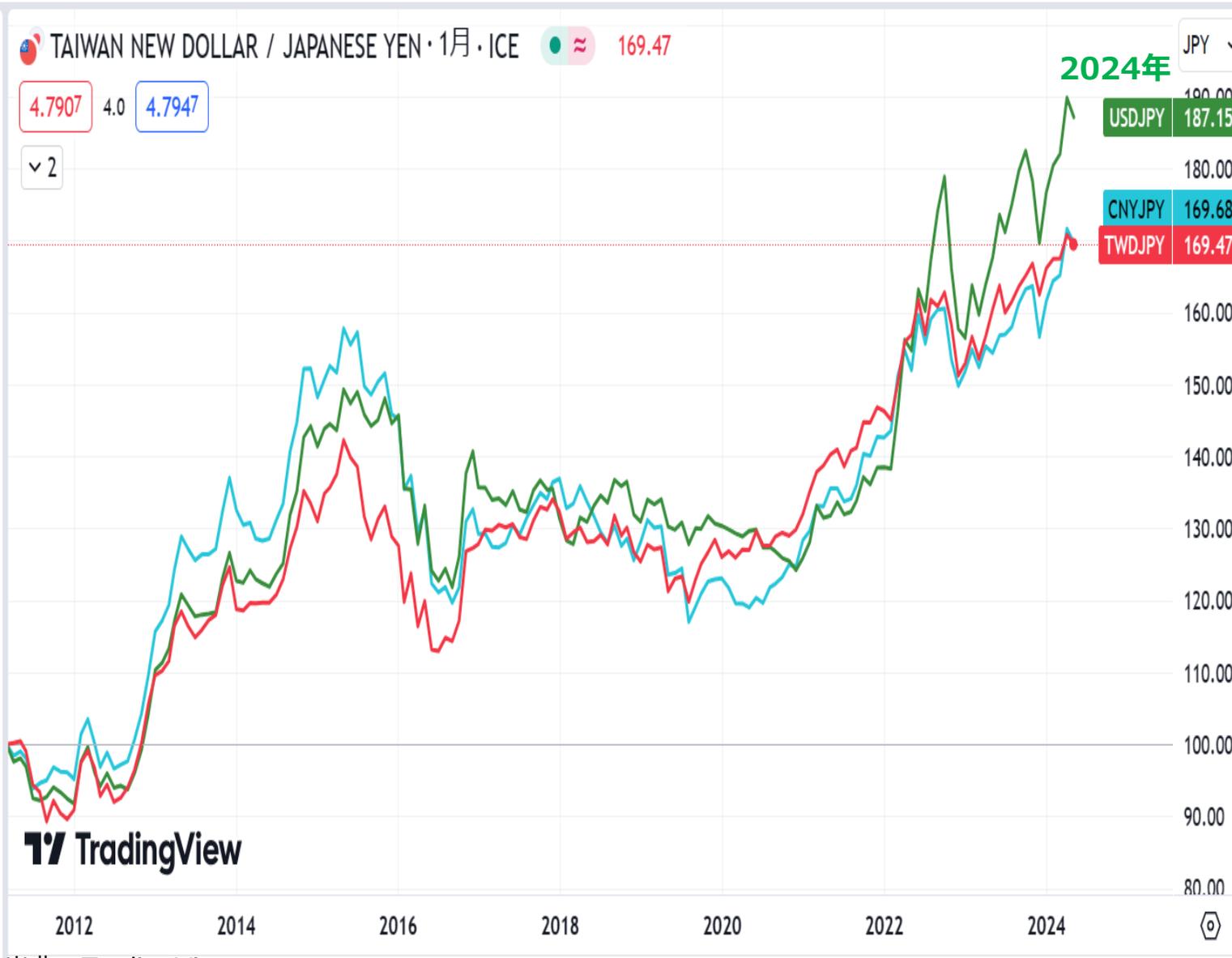
NT倍率（日経平均÷東証株価指数）と日経平均の相関が高いと分かります。14倍を割れて過去の水準に戻れば、日経平均も23年後半の30000～35000円のレンジに戻される可能性もありそうです

出所) ブルームバーグ、JPXなどより筆者作成



# 円安がアジア通貨の切り下げ競争へ発展するか？

米ドル円 (USDJPY) 、 中国人民元円 (CNYJPY) 、 台湾ドル円 (TWDJPY)



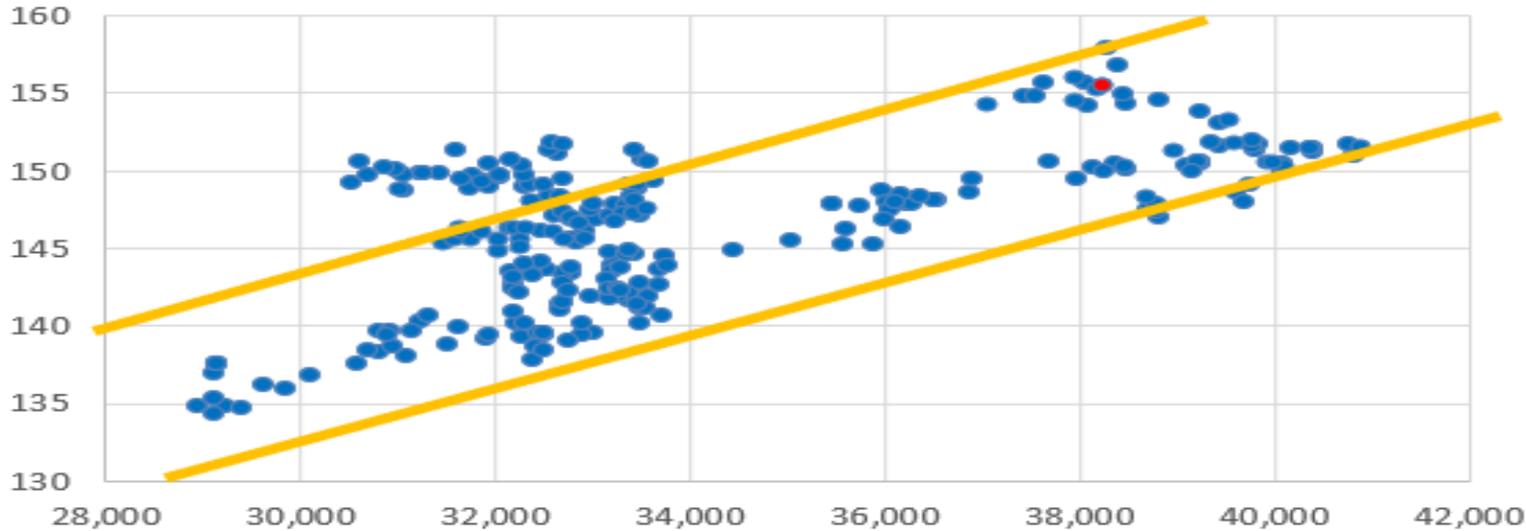
出典：TradingView

2011年を100として約10年の幅で見ると2024年に入ってから中国の人民元や台湾ドルに対しては日本円が安くなっていると分かります。ドルベースで見ると日本製品がより安くなるためアジア諸国にとっては大きな問題です。輸出競争力が低下しているからです。この状態ではアジア通貨の切り下げも想定されます。その場合、日本の競争力は低下して、日本株にマイナスとなるでしょう



# 円安による日経平均引上効果もリスクオフが逆風に

### ドル円と日経平均の分布図



### 日米金利差とドル円



出所) ブルームバーグより筆者作成 (2024年5月10日現在)

ドル円レートには1円の変動で日経平均を800円程度動かすインパクトがありました。しかし、中東の緊張で日本経済の弱さに焦点が当たり始めて株式から現金（一部債券）への資金シフトが起きていると考えています。足元の円安は金利差から来るファンダメンタルの要因が大きいですが、したがって、日銀が介入するときの理由「ボラが高い」「実勢にあっていない」は正当な理由にはならないでしょう



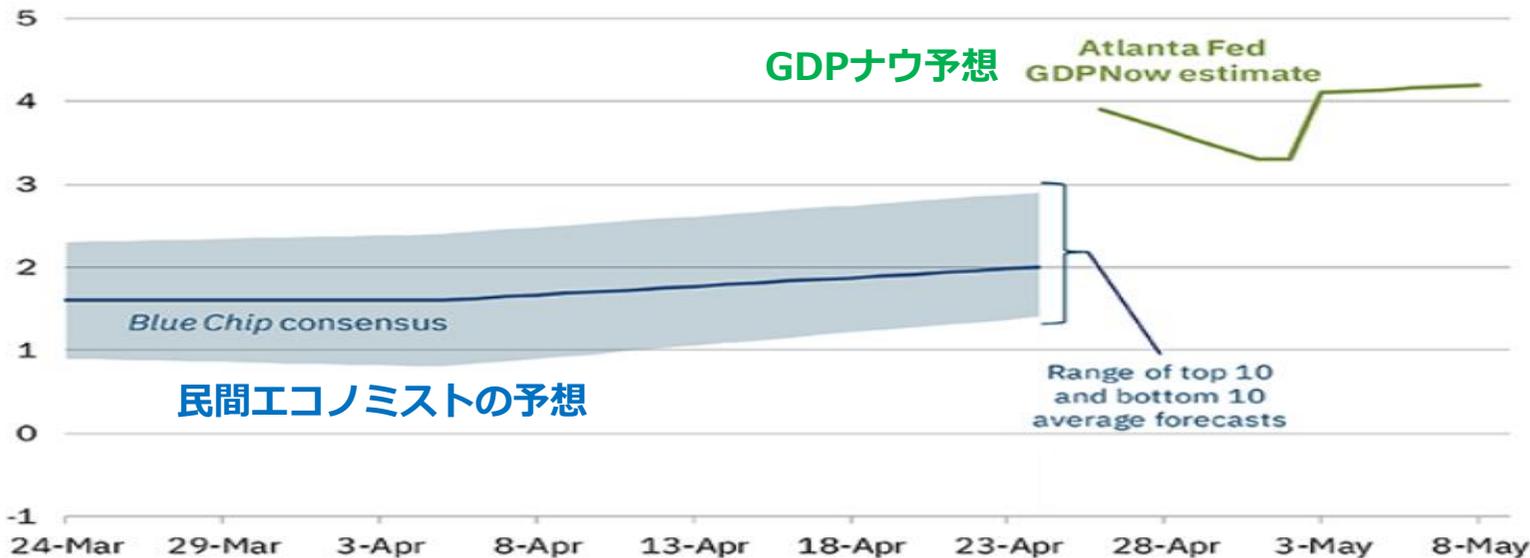
# FRB頭痛の種：米国の景気は良いのか悪いのか？

## 米クリーブランド連銀の米4月分・5月分CPI（消費者物価指数）前年同月比予想

Month	CPI	Core CPI	PCE	Core PCE	Updated
May 2024	3.56	3.59	2.74	2.68	05/10
April 2024	3.50	3.65	2.71	2.74	05/10

出所) クリーブランド連銀

## 米アトランタ連銀『GDPナウ』の米24年4-6月期実質GDP成長率予想



出所) アトランタ連銀「GDP ナウ」

米クリーブランド連銀の米CPI（消費者物価指数）予想ではインフレは下がるどころか5月CPIも上昇予想という驚きの予測に変わってきました。また、アトランタ連銀が米国の24年4-6月期実質GDP成長率を4%台と予想しています。景気が強ければ、政策金利を下げる理由とならずFRB（米連邦縦鼻理事会）は頭が痛いでしょう

円安は日経平均にプラスなものの、米国株の下落はマイナスです



## OP売坊の無料メルマガ『グレイ・リノ通信』

# 売坊先生のYouTube動画を何倍にも楽しめる

補足Q&A記事やOPトレードに関する情報などを配信しています！



- 日米**“実質”**利回り差とドル円の相関が高いのは、なぜですか？
  - 裁定取引の**“手口”**から、どのようなことがみえてくるのですか？
  - 日本銀行に**“暗黒の水曜日”**が起こり得るのは、なぜですか？
  - 米国が陥っている**“政策金利のジレンマ”**とは、何ですか？
  - 個別株を安く買いたいなら**“PUT売り”**が有効なのは、なぜですか？
- ……など

お気軽にご登録ください！



**登録**はオプション倶楽部のポータルサイト  
<https://www.optionclub.net/>  
 でメールアドレスを入力するだけ!!



オプション倶楽部

検索

---

最後までご清聴、誠にありがとうございました。

**OP売坊ブログ『実践オプション教室』**

<https://www.jissennkop.blog.fc2.com>

**OP売坊X（旧ツイッター）『@OP49431790』**

<https://twitter.com/OP49431790>

Copyright © 2019-2024 OP売坊 / Pan Rolling Inc.

All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.

## 免責事項

---

- オプション倶楽部TV（以下「本動画」）で使用した図表・数値などは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。
- 本動画に掲載された情報・図表・資料は、あくまで金融知識の向上と情報提供を目的としたものです。証券など金融商品の売り買いを提案・勧誘するためのものとして、また証券など金融商品について助言・推奨するものとして、利用・解釈しないでください。
- 本動画は一般向けに編集されています。特定の投資目的・特定の投資環境・特定の投資家を一切考慮していません。事前に専門家の適切な助言を受けるべきですし、最終的な投資判断は、個々人が個々の状況を考慮して、自らの責任で下すようにしてください。
- 本動画に基づく行為の結果、発生した障害・損失などについて講師およびパンローリング社は一切の責任を負いません。
- 本動画に記載されたURLなどは予告なく変更される場合があります。
- 本動画に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。



YouTubeで『オプション倶楽部TV』を配信中！

# 水曜22時からパンローリングチャンネルで！！

3つの視点で日本株・米国株・為替などの市場を大きく揺るがしそうな材料を分析します



**第一週**  
政治経済イベント分析



**第四週\***  
異常値分析



**第二週**  
グレイ・リノ分析

第五週はトレード・投資に役立つ  
OPワンポイント解説



※祝日や暦などによってラジオ出演と異常値分析が入れ替わる場合があります。

**第三週\***はラジオNIKKEI月曜16時～

『キラメキの発想』に出演！

<https://www.radionikkei.jp/kirameki/>



ラジオ放送も情報提供の一環と位置づけており、ラジオ出演週の水曜配信は、お休みとさせていただきます。

専用ページ <https://www.panrolling.com/tv/opctv.html#/>